

- 目的 インフラ施設を管理する者が、緊急時に取りべき対応を自ら意識して行動し、その対応に必要なとなる体制を考えることを学ぶ

- 1 開催日 令和4年5月18日（水）
- 2 場所 （1）ワークショップ24 4F 研修室 （大垣市今宿6-52-18）
（2）ライブ配信 ※Web会議システム（Zoom）を使用したオンラインセミナー
- 3 参加者 18（8）名：（ ）内 オンライン受講者数

4 内容

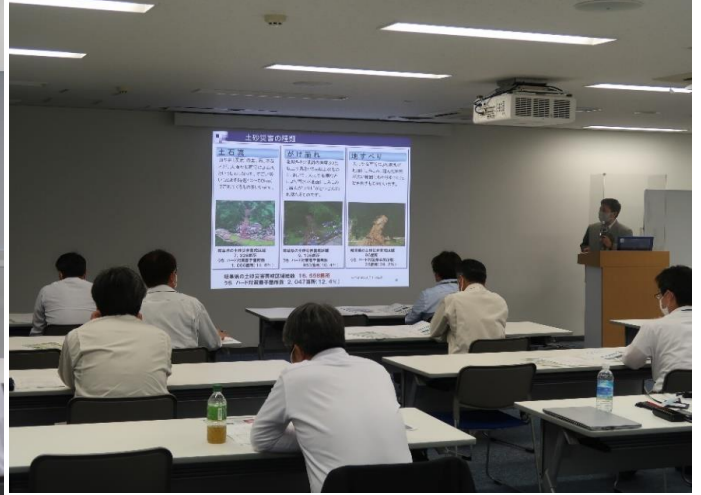
時 間	研 修 内 容	講 師
13:00～13:25	受付	
13:25～	ガイダンス	
13:30～ 14:30	危機管理の心構え	(公社)岐阜県都市整備協会 専務理事 (元 岐阜県都市建築部長) 河合 成司 氏
休憩 10分		
14:40～ 15:00	県土整備部の危機管理体制について	岐阜県県土整備部 建設政策課 技術総括監 荏田 健 氏
15:00～ 15:25	具体事例から学ぶ（道路災害対応）	岐阜県県土整備部 道路維持課 道路管理企画監 桜井 孝昭 氏
休憩 10分		
15:35～ 16:00	具体事例から学ぶ（水害対応）	岐阜県県土整備部 河川課 技術管理監 上谷 伸二 氏
16:00～ 16:25	具体事例から学ぶ（土砂災害対応）	岐阜県県土整備部 砂防課 土砂災害対策監 山内 隆弘 氏
16:30	アンケート記入、閉講	

- 5 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）

6 研修状況



研修状況



研修状況



研修状況(オンライン)

7 受講者の感想

- ・ 経験に基づく話で、説得力があり聞いていて興味深かった
- ・ 土木施設管理者としての心構えを説明いただき参考になった
- ・ 大災害が起きる時に限ってマニュアルにないことが起きる。その時にどのような対応が出来ているかが大事である

以上